

『社会保障一体改革への途』のご紹介

当関西社会経済研究所の研究プロジェクト「年金改革の影響の研究会」（2004年度）の研究メンバーにより執筆された『社会保障一体改革への途』（跡田直澄・前川聡子編著、清文社）が出版されました。当研究所研究員の北浦義朗も執筆メンバーの一人に入っています。

本書には、同プロジェクトの研究成果の一部が反映されており、2004年9月10～10月19日、関西社会経済研究所名で日本経済新聞に「ゼミナール 社会保障一体改革への道」として掲載されたものを、大幅に加筆・修正したものです。

主要な社会保障制度をすべて取り上げており、一般向けにもわかりやすく今の社会保障制度のしくみと現状、その問題点を整理しています。しかも、単なる制度解説ではなく、その背景にある理論的な考え・数量的な分析を踏まえた、具体的な政策提言を行っていますので、ぜひご一読ください。

【主要目次】

- 第1部 社会保障一体改革に向けて（現状の社会保障制度について制度別に解説）
- 第2部 社会保障一体改革の論点整理（今の社会保障制度が抱える問題点を整理）
- 第3部 社会保障一体改革の青写真（独自の社会保障制度改革案について提示）

